

令和 7 年度

定期監査等結果報告書

伊賀南部環境衛生組合監査委員

伊 南 環 監 第 2 1 号
令和 7 年 1 2 月 2 4 日

伊賀南部環境衛生組合
管 理 者 様
議 会 議 長 様
公平委員会委員長 様

伊賀南部環境衛生組合
監査委員 竹 内 禎 高
同 宮 崎 栄 樹

令和 7 年度定期監査等の結果について（報告）

地方自治法第 1 9 9 条第 1 項、第 2 項及び第 4 項の規定に基づき、令和 7 年度の定期監査等を執行したので、その結果を同条第 9 項の規定により報告します。

監査の概要

1. 監査の種類

地方自治法第 199 条第 1 項及び第 4 項の規定に基づく監査（定期監査）
地方自治法第 199 条第 2 項の規定に基づく監査（行政監査）

2. 監査実施日

令和 7 年 11 月 4 日

3. 監査の対象年度

令和 6 年度(10 月～3 月)、令和 7 年度（4 月～9 月）

4. 監査の方法

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が法令に適合し、正確で、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているかを監査するため、関係帳簿を調査し、対面監査においては、あらかじめ求めた監査調書に基づき所属長の説明を聴取する方法により監査を実施した。

5. 監査の結果

監査の結果は、次のとおりである。また、事務処理上の軽易な事項については、その都度、口頭で指摘し、改善を要請した。

なお、当該監査の結果により措置を講じたときは、地方自治法第 199 条第 14 項の規定に基づき、当該措置に係る報告書を提出されたい。

〔定期監査〕

- 粗大ごみ処理券は金券であることを十分に認識し、販売店舗・事業所との取引においては、適正な取扱方法を検討されたい。また、納入通知書の発行についても、不適切な処理方法が行われていたため改善されたい。
- 不燃ごみについては、全量展開検査により火災原因となる危険物等の排除に努められているが、依然として減少していない状況にある。危険物等の新たな回収場所の設置や収集回数を増やすなど、利便性向上策の検討をされたい。
- 伊賀南部クリーンセンター工場棟において雨漏りが発生しており、降雨時には床面が滑りやすく危険な状態となることから、早期に安全対策を講じられたい。

- 伊賀南部浄化センターの解体にあたっては、構成市と綿密に連携するとともに、国の補助金等有利な財源確保に努められたい。
- 休止中の温浴施設については、公共性・必要性の観点から検証されたい。
- 地域による資源ごみの自主回収を支援する「資源ごみ収集支援事業補助金」については、近年実績がみられない状況である。制度の周知や地域への働きかけに努められたい。
- 備品管理について、購入品の一部に備品登録漏れが見受けられた。今後は適切な事務管理に努められたい。

〔行政監査〕

- 時間外勤務命令の上限の設定を超えている所属においては、時間外勤務の解消に向けて、所属長が十分に内部統制を図り、特に休日や夜間に業務のある所属においては、勤務時間の弾力的運用を活用するなど職員の健康管理に努めながら、組織体制及び業務のあり方を見直されたい。

該当要件：令和 6 年 10 月～令和 7 年 9 月に月 45 時間あるいは総時間が 360 時間を超えている職員が一人でもいる所属

該 当 室：業務室